

小樽市立小学校の学習かだい(4年生)

5月18日(月)～22日(金)

【国語】 ☆計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

【勉強すること】 ※課題とは別内容ですが、光村図書ホームページ(光村図書からのお知らせ)に、学習支援コンテンツもございます。

◎「思いやりのデザイン」(教科書48～49ページ)

- (1) 48～49ページを3回音読しましょう。
- (2) ①の段落には、話題が示されています。このお話の話題は何だと思いませんか。ノートに書きましょう。
- (3) ①～⑤の段落の大切なところを短くまとめて書きましょう。
*ノートに下のような表を書いてまとめてみるもいいです。
- (4) 同じことが書かれている段落と比べていることが書かれている(対比)段落があります。同じことが書いてある段落の番号2つと、比べていることが書いている段落の番号2つをノートに書きましょう。また、同じことが書かれている文2つと、比べていることが書かれている文2つをノートに書きましょう。

◎新しい漢字(教科書48～55ページの下だん)をノートに練習しましょう。

- (1) 153ページを見て、読み方や書き方をたしかめましょう。
- (2) 48～50ページ、153ページを見て、その漢字を使った言葉を練習したり、出てきた漢字を使って、文を書いたりしましょう。

⑤	④	③	②	①	段落
					大切な所

【保護者のかかわり方のポイント】 *可能な範囲でお願いします。

- ノート等を見て感想を伝えたり、漢字の学習の取組について「丁寧に練習している。」「文字のバランスがいい。」など具体的に褒めてあげたりしてください。
- 思いついた絵文字をノートに書き、相手を考えてつくられたと思えるところを話し合ってみると、「例」と「伝えたいこと」の結びつきを確かめることができます。

小樽市立小学校の学習課題(4年生)

5月18日(月)～5月22日(金)

【社会】

<学習内容> ※学習したところに☑をしましょう。

★教科書40～57ページ「健康なくらしとまちづくり」は、教科書と社会科副読本「わたしたちの小樽」を使って学習を進めます。

1. 「ごみの収集の様子を調べよう」(教科書44～45ページ、わたしたちの小樽121～123ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

小樽市指定のごみぶくろや処理券の使い方をノートにまとめてみましょう。(表やイラストなどくふうしてまとめるのもよいでしょう)

小樽市指定のごみぶくろや処理券はどこで売っているのか、調べたり家ぞくの人に聞いたりして、ノートに書きましょう。

小樽市が収集しないごみには、どんなものがありますか。いくつか、ノートに書き出してみましょう。(イラストを入れてもいいです)

自分の家から出たごみを収集する曜日と種類を調べて、表にまとめてみましょう。

教科書44ページのごみ収集車の写真を見て、車の持ちょうを書きましょう。(車のイラストをかいてもいいです)

教科書45ページの「環境資源部の柿本さんの話」を読み、ごみを収集する人たちの「やり方」と「くふう」にわけて、ノートに書き出してみましょう。(教科書にアンダーラインを引くとよいでしょう)

2. 「清掃工場を見学しよう」(教科書46～47ページ)、わたしたちの小樽(124～132ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

小樽市をふくむ北しりべし6市町村がりようしている清掃工場の名前をノートに書きましょう。また、家ぞくの人に清掃工場のある小樽の場所を聞いてみましょう。(インターネットなどで調べてもいいです)

清掃工場を見学するとしたら、知りたいことや調べてみたいことを考えて、いくつかノートに書きましょう。


保護者の方へ

家庭でのごみの分別方法、実際の小樽市のごみ指定袋、近くの収集ステーションの様子や地区の「小樽市ごみ収集カレンダー」など、ごみに関して日常生活と関連のあるものを子どもたちに実際に見せ、ごみが分けられていることに興味・関心をもつことができるように支援などをお願いいたします。

小樽市立小学校の学習課題（4年生）

5月18日（月）～5月22日（金）

【算数】

 ……勉強するときの大事なポイントです。


<学習内容>  ノートには日にち・学習内容・自分の考えや大切なことを書いていこう！

◆2 「わり算の筆算」(教科書29～30ページ)

1 教科書29ページを学習しましょう。

(1) あめはなんふくろできて、何こあまるか考えましょう。

① 29ページの問題を読んで、式を立て、
筆算で計算してみましょう。


 筆算のいちばん上の28や下の1は、何を表しているかな？

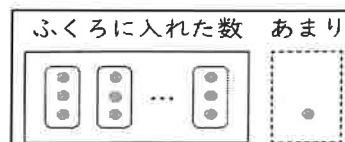
$$\begin{array}{r} 28 \\ 3 \overline{) 85} \\ \underline{6} \\ 25 \\ \underline{24} \\ 1 \end{array}$$

② 筆算のいちばん上の数「28」はわり算の答えを表し、わり算の答えのことを「商(しょう)」といいます。いちばん下の数「1」は「あまり」を表しています。

 あまりのあるわり算では、商とあまりの両方で答えになります！

③ わり算の答えは、「わる数×商+あまり=わられる数」でたしかめることができます。85÷3の計算の答えをたしかめる式をノートに書いてみましょう。

 わる数とあまりの数の大きさを比べると「わる数>あまり」になります！




④ 29ページのもんだい4、5をノートにやってみましょう。

2 教科書30ページを学習しましょう。

(1) 葉っぱの問題にちょうせんしましょう。

① 69÷3、47÷9の計算のしかたを考えノートに書きましょう。

 商が何の位から立つか考えましょう！

② 30ページのもんだい6、7をノートにやってみましょう。

(2) 葉っぱの問題にちょうせんしましょう。

① 83÷4の計算のしかたを考えましょう。

② 30ページのはるさんとゆきさんの考え方を見ながら、2人がどのように計算したのか、ノートにそれぞれ説明を書きましょう。



 ゆきさんはどことなくふうをしているかな？

一の位の計算をしょうりやくしていますね。

③ 30ページのもんだい8、9をノートにやってみましょう。

小樽市立小学校の学習課題(4年生)

5月18日(月)～5月22日(金)

【理科】

《4年生のみなさんへ》

理科で大切なことは、「どうなってるのかな?」「ふしぎだな?」と自分の考えをもって勉強を進めることです。休み中は、じっさいに実験や観さつをすることはできません。「きっと、こうなるんじゃないかな?」と、教科書を読みながら、自分で予想したり、考えたりしましょう。そして、考えたことやわかったことをノートにまとめてみましょう。

〈学習内容〉

「天気と気温」(教科書30～39ページ)

◆ 「1日の気温と変化」(33～38ページ)

くもりや雨の日の気温は1日のなかでどのように変わるのか、考えてみましょう。

○35ページを読んで、くもりや雨の日の気温が1日のなかでどのように変わるのか予想し、ノートにかきましょう。また、その理由もかきましょう。

ストップ! 36ページは、ノートにまとめたあとに読みましょう。

チャレンジ!

36ページを読んで、自分の予想とくらべて、同じだったこと、ちがったことをノートにかきましょう。



○37ページを参考にして、雨の日とくもりの日に家の近くで気温をはかってノートに記録してみましょう。

※温度計がない場合は、38ページのくもりと雨の日のグラフを使いましょう。

ストップ! 38ページのまとめは、ノートに記録をしたあとに読みましょう。

チャレンジ!

・調べた人は、結果を表とグラフにしてノートにまとめ、気づいたことをノートにまとめましょう。

・38ページのくもりと雨の日のグラフを使った人は、気づいたことをノートにまとめましょう。

・38ページのまとめと自分のまとめをくらべて気づいたことをノートにかきましょう。

◆ 「たしかめよう」(39ページ)

チャレンジ!

39ページ「たしかめよう」をやってみましょう!

《保護者の皆様へ》

理科の学習で大切なのは、「何でかな?」「不思議だな?」「調べてみたいな!」という気持ちをもたせることです。お子さんが興味や関心をもてるような声かけや調べ学習へのアドバイスなどをしていただくと、学習が深まります。

小樽市立小学校の学習課題（4年生）

5月18日（月）～5月22日（金）

【外国語活動】

<学習内容>

◆Unit 2 「Let' s play cards.」(『Let' s Try2』6ページ～9ページ)
☆天気の違い方や、遊びにさそう言い方の学習です。

※音声を聞きながら取り組むかたいです。

【Let' s Listen 2】(『Let' s Try2』8ページ)

★お母さんが、どの天気のときに何を着ればいいかを子どもに伝えている場面です。

- ① 『Let' s Try2』8ページを見ながら、どの天気のときに何を着ればよいか予想してみましょう。
- ② おうちの人にお願いを^{ねが}して右のQRコードを読み取りましよう。
- ③ 天気と衣類^{いるい}について聞いて、線^{せん}でむすびましよう。



【Activity】(『Let' s Try2』9ページ)

★自分のしたい遊びをノートに書きましよう。

- ① 晴れの日^ははどんな遊びをしたいですか。
- ② 雨の日^ははどんな遊びをしたいですか。
- ③ くもりの日^や雪の日^ににしたい遊びも考えておいて、友達に^{つた}伝えられるようにしておきましよう。

学校で友達を遊びにさそう言い方を学習するので、日本語でメモしておきましよう！

(保護者による関わり方のポイント)※可能な範囲でお願いします。

- ・(1) 音声を聞きながら取り組む内容、(2) 音声を聞かなくてもできる内容があります。ご家庭で選択しながら取り組んで下さい。
- ・音声を聞きながら取り組む場合は、QRコードの読み取りが必要となりますので、ご協力をお願いいたします。音声を聞かなくても取り組める内容は、これから学習する内容の導入部分となります。